



PR AWARD GRAND PRIX 2024



時事通信ホール
December 11, 2024

TIME SCHEDULE

17:00	開会	PRSJ 山口 恭正 理事長挨拶 本田 哲也 審査委員長 講評
17:10	受賞者プレゼンテーション シルバー	情熱があれば、だれでも音楽家。「だれでも第九」プロジェクト メルカリで出会えるもので作った「ウチの実家」 睡眠計量e-SPORTS CUP「SLEEP FIGHTER」 「池袋ハロウィンコスプレフェス」 10年にわたる地域とのコミュニケーションが築いた“聖地” 選択的夫婦別姓を企業や生活者と考える「Think Name Project」 世界そして未来へ。「ドン・キホーテ」の根強いネガティブイメージを 変革する5年間のブランディング活動 海外評判で透明醤油に再注目をつくる「透明醤油 市場浸透プロジェクト」
18:20	休憩	
18:30	受賞者プレゼンテーション ゴールド	無名だったBtoBのニッチな下請け町工場を、 毎月2000人以上が殺到する人気企業に変えた“ファンづくり活動”
18:40	受賞者プレゼンテーション グランプリ	アルバイトの立ちっぱなし問題解決を目指す 「座ってイイッスPROJECT」
18:50	休憩	
19:00	表彰式	グランプリ／ゴールド／シルバー／ブロンズ／審査委員特別賞
19:30	閉会	PRSJ 顕彰委員会 佐藤 圭一 委員長

GRAND PRIX

- アルバイトの立ちっぱなし問題解決を目指す「座ってイイッスPROJECT」

エントリー会社：株式会社マイナビ

事業主体：株式会社マイナビ

GOLD

- 無名だったBtoBのニッチな下請け町工場を、毎月2000人以上が殺到する人気企業に変えた“ファンづくり活動”

エントリー会社：株式会社島田電機製作所

事業主体：株式会社島田電機製作所

SILVER (7件、エントリー登録順)

- 情熱があれば、だれでも音楽家。「だれでも第九」プロジェクト

エントリー会社：株式会社電通東日本

事業主体：ヤマハ株式会社

- 海外評判で透明醤油に再注目をつくる「透明醤油 市場浸透プロジェクト」

エントリー会社：株式会社はずむ

事業主体：株式会社フンドーダイ

- メルカリで出会えるもので作った「ウチの実家」

エントリー会社：株式会社プラチナム/株式会社EPOCH/

株式会社thaw/株式会社メディアコンシェルジュ

事業主体：株式会社メルカリ

- 睡眠計量e-SPORTS CUP「SLEEP FIGHTER」

エントリー会社：株式会社電通

事業主体：エスエス製薬株式会社

- 「池袋ハロウィンコスプレフェス」

10年にわたる地域とのコミュニケーションが築いた“聖地”

エントリー会社：池袋ハロウィンコスプレフェス実行委員会

(豊島区/ドワンゴ/サンシャインシティ/アニメイト/ハコスタ)

事業主体：株式会社ドワンゴ

■ 選択的夫婦別姓を企業や生活者と考える「Think Name Project」

エントリー会社：株式会社電通デジタル/株式会社プラチナム

事業主体：一般社団法人あすには

■ 世界そして未来へ。「ドン・キホーテ」の根強いネガティブイメージを変革する 5年間のブランディング活動

エントリー会社：株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス

株式会社オズマピーアール

事業主体：株式会社ドン・キホーテ

BRONZE (6件、エントリー登録順)

■ ～予期せぬ災害に、予期せぬ訓練を～ 「とつぜんはじまる避難訓練」 in那覇市

エントリー会社：LINEヤフーコミュニケーションズ株式会社

事業主体：LINEヤフーコミュニケーションズ株式会社/沖縄県那覇市

■ 徹底したローカル施策で、世界ブランドの象徴が関西で生んだ“奇跡の共感”

「おかえり!カーネル」人形納め

エントリー会社：株式会社オズマピーアール

事業主体：日本KFCホールディングス株式会社

■ 特茶の反論 -ひろゆきさん、こちらにはエビデンス※があるんです。-

エントリー会社：サントリー食品インターナショナル株式会社/株式会社SIGNING

事業主体：サントリー食品インターナショナル株式会社

■ バイトル「高校生アルバイト応援プロジェクト」

～闇バイトから身を守る、高校生への啓発授業～

エントリー会社：株式会社マテリアル

事業主体：ディップ株式会社

■ コレクティブインパクトのアプローチで挑む!

どの国よりも先にHIV/AIDS流行終結を目指す「HIV/AIDS GAP6」

エントリー会社：株式会社オズマピーアール

事業主体：ギリアド・サイエンシズ株式会社

■ 買い物にもう一つの基準"環境貢献"を。新たな単位Earth hacks「デカボスコア」

エントリー会社：株式会社博報堂/株式会社SIGNING/株式会社博報堂ケトル

事業主体：Earth hacks株式会社

SPECIAL PRIZE <審査委員特別賞>

■ “鬱憤”からPRアイデアを考える新アプローチ「鬱憤構文®」

エントリー会社：株式会社電通PRコンサルティング

事業主体：株式会社電通PRコンサルティング

審査委員長コメント

本年度も、昨年に引き続き、たくさんの質の高いエントリーをいただきました。日本社会におけるパブリックリレーションズへの理解と関心が進み、多様な取り組みが生まれていることの証だと思えます。

審査委員長として、今年は、昨年に引き続き以下の3つの審査にあたっての視座を示させていただきます。

- 1、「パーパス（社会的存在意義）」はあるか？：
社会に向き合った、社会的な意義のある活動になっているか。
- 2、「自分（たち）らしさ」が感じられるか？：
当該企業/ブランドがその活動をするオーセンティシティ（正当性・真正性）があるか。
- 3、「巻き込む力」は発揮されたか？：
多様なステークホルダーを巻き込み、共創が起こるような設計がなされ、活動の持続性につながっているか。

昨年に続き、実に「粒ぞろい」だった印象ですが、今年是一次審査の時点から上位入賞エントリーには高い評価が集中していました。見事グランプリに輝いた、株式会社マイナビの「アルバイトの立ちっぱなし問題解決を目指す『座ってイイッスPROJECT』」は、事業主体の社会的な立ち位置をブラさずに社会課題解決に向き合った、まさにパブリックリレーションズの「お手本」のような取り組みでした。そして、今年唯一のゴールド受賞となった、株式会社島田電機製作所の「無名だったBtoBのニッチな下請け町工場を、毎月2000人以上が殺到する人気企業に変えた“ファンづくり活動”」は、日本に数多く存在する、「黒子」のようなBtoB企業が挑戦した「全員広報」の取り組みです。この2エントリーへの高い評価は、審査委員全員の一致を見たものでした。

今年は、パブリックリレーションズとはどうあるべきか？と問いただされるような出来事も起こりました。だからこそ、本当に価値のあるパブリックリレーションズの姿を世に提示する本アワードの責任を踏まえ、審査委員一同は気を引き締めて審査に臨みました。あらためて受賞された企業・組織団体の皆様に敬意を表し、これからも日本のすべてのパブリックリレーションズの取り組みが素晴らしい成果を生むことを願っています。

本田 哲也

株式会社本田事務所
代表取締役／PR ストラテジスト

審査委員

審査委員長

本田 哲也

株式会社本田事務所
代表取締役 / PR ストラテジスト

伊東 由理

LINEヤフー株式会社
執行役員
コーポレートコミュニケーション統括本部長

北見 幸一

東京都市大学
都市生活学部
大学院環境情報学研究科 准教授

小林 正史

株式会社プラップジャパン
戦略企画部 部長 /
Group Planning Director

田上 智子

株式会社シナジア
代表取締役

竹下 隆一郎

元PIVOT株式会社
チーフ・グローバルエディター
執行役員

河 昴珍

國學院大学
観光まちづくり学部 准教授

橋本 良輔

株式会社電通PRコンサルティング
統合コミュニケーション局 次長

横田 和明

株式会社日本パブリックリレーションズ研究所
取締役副社長

牧 志穂

株式会社博報堂
PR局 / 局長補佐、チーフPRディレクター